



新・審査基準！
商標審査基準 改訂第15版

特許庁 編
A5判 200頁 定価600円
送料310円

商標審査基準改訂第15版は、産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会商標審査基準ワーキンググループの検討を踏まえ、意見募集の結果を経て、令和2年4月4日以降の審査に適用されています。改訂点は次の通りです。①店舗の外観・内装に係る立体商標の事例の追加 ②立体商標の識別力の審査 ③立体商標における出願商標と使用商標との同一性判断、などです。新しいモノサシとなる商標審査基準をお求めください。

ISBN978-4-8271-1339-6

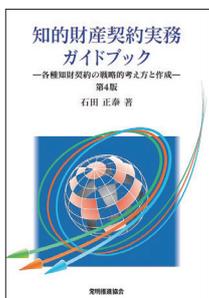


特許歴史研究家を自称する著者の渾身の一冊！
防衛技術の守り方
(日本の秘密特許)

櫻井 孝 著
A5判 340頁 定価3,300円
送料310円

かつてわが国にも「秘密特許」制度はあったが、第二次世界大戦の敗戦を機に廃止されてしまう…。しかし現在、主要国の多くは国の安全保障の観点から何らかの秘密特許制度を有している。本制度のない日本は、世界から見ると極めてまれな存在である。本書は、かつてわが国に存在した秘密特許制度や運用の歴史を紐解くとともに、1610件に上る秘密特許のリストを初めて公開する。今後わが国がこの制度を導入することになった場合に備え、その課題等を浮き彫りにする。

ISBN978-4-8271-1347-1



契約は重要です！
知的財産契約実務
ガイドブック 第4版

石田 正泰 著
B5判 400頁 定価4,400円
送料550円

知的財産の様々な事項を裁判でなく契約で処理できるのであれば、より短期間で、かつ、問題なく解決できることとなります。そのためには様々な視点で契約内容を検討し、双方の合意の成果として契約を結ぶことができれば、相当なレベルでの対応が可能であると本書では述べています。今回の改訂版は、法律の改正(いわゆる独占禁止法)による考え方の変更を盛り込み発行するものです。

ISBN978-4-8271-1349-5



令和元年改正法の一部を掲載した知財法規集！
令和元年改正
知的財産権法文集
令和2年4月1日施行版

発明推進協会 編
A6判 1248頁 定価2,750円
送料310円

本書は特許法をはじめとする知的財産権に関する法律全般に「特許法等の一部を改正する法律(令和元年法律第3号)」や「民法等の一部を改正する法律(平成29年法律第44号等)」などを反映したものです。令和2年4月1日に未施行の条文は施行されているものと区別するため点線で囲み、その情報を掲載しています。

ISBN978-4-8271-1341-9

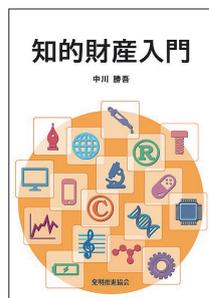


知財部の仕事を説明します！
知財部という仕事

友利 昂 著
A5判 420頁 定価4,400円
送料360円

知財部の中心業務といえば(特許などの)権利化とその調査ですが、特許や商標などの知的財産の権利化を直接的に会社の利益向上に結び付けるのは困難です。また、調査によって自社の権利侵害を未然に防止する業務は、未然の防止がその役目ながらできて当たり前になります。よって、知財部がまじめに仕事を全うすると、その働きがかえって部外者からは見えにくくなるというジレンマを抱えます。つまり、知財部の重要性を具体的、可視的に把握することは難しいのです。「知財部の仕事って何なの?」の問いにしっかりと答えるためには…本書を見るしかありません。「発明」に連載中の「知財部さん、いらっしゃ〜。」のコンテンツを本書の発行に伴って見直しをするとともに、書き下ろし1本を加えたものです。

ISBN978-4-8271-1342-6



知財人材をはぐむために！
知的財産入門

中川 勝吾 著
A5判 168頁 定価1,320円
送料215円

グローバル化した現代においては、知的財産は国内だけでなく、海外でも活用されています。また、知的財産は、あらゆる産業においても活用されています。それは、自己の技術やデザイン、ブランドを知的財産権として戦略的に取得し活用することで、市場における優位性を確保することができます。知的財産権を取得していない場合は、他者の知的財産権を侵害するリスクが生じたり、自社製品の模倣品を効果的に排除できないために利益が減少したり、訴訟などで労力や時間を費やさなければならないことも考えられます。このように知的財産を戦略的に活用することで、リスクを最小限に抑えつつ、事業機会を拡大させることができるため知的財産の重要性が目まぐるしく注目を浴びています。本書は、豊富な図やイラストを使い、知的財産とはどのようなものかを理解しやすくまとめています。

ISBN978-4-8271-1343-3



意匠法等の大改正を解説!

令和元年 特許法等の一部改正 産業財産権法の解説

特許庁総務部総務課制度審議室 編 A5判 188頁 定価770円 送料310円

令和元年5月17日に公布された「特許法等の一部を改正する法律」(以下「本改正」)は、1特許権等侵害により生じた損害の賠償額の算定方式の見直し 2査証制度の創設 3意匠法の保護対象の拡充等 4意匠登録に係る創作非容易性水準の引上げ 5組物の意匠の拡充 6内装の意匠の導入 7関連意匠制度の見直し 8救済措置の拡充等 9意匠権の存続期間の変更 10通常使用権の許諾制限の撤廃等を骨子とした改正です。本書は、本改正法案の作成者が、改正の必要性、改正内容、関連条文の3つの視点で記述したものです。 ISBN978-4-8271-1326-6

ニッポンのモノづくりと知財部を応援する月刊「発明」 発明8月号

毎月1日発行 A4変形判 定価980円
年間購読料10,500円!
発明推進協会にダイレクトに申し込めば送料無料のサービス!



★Special Interview 友利昂氏にきく—知財部という仕事—

現役知財部員と著述家の二つの顔を持つ友利昂(川守田昂)氏は、本誌連載企画「知財部さん、いらっしゃ〜い。」を通じて10年以上にわたり、知財担当者が抱えがちな課題に答えを示してきた。いずれの回答も知財部門の役割や知財担当者に必要なマインドセットについて示唆に富むもので、思わず納得する読者も多いことだろう。今回は「いらっしゃ〜い」の書籍化を記念して、友利氏に知財部の仕事について語っていただいた。

★特許よもやま話 高橋是清立体写真像の話(前)

特許法施行50年を記念して昭和9(1934)年に制作された高橋是清像。当時この高橋是清像は2基制作され、そのうちの1基が特許庁庁舎に設置されていることを前号で紹介した。今号では、それらの像の制作に使われた大正14(1925)年の特許第63974号「立体写真像製作方法」に係る発明がどのようなものであったのか、その技術的な解説を試みる。

- ☆知財コンサルが創る企業の差別化と成長☆
- ☆アセアン知財事情☆
- ☆事例から楽しく学ぶ産業財産権入門☆
- ☆知的財産権判例ニュース☆
- ☆知財部さん、いらっしゃ〜い。☆
- ☆欧州のエスプリ〜知財便利〜☆
- ☆明日からすぐできる知財創造教育の提案☆
- ☆中国への特許出願における台湾特許事務所の有効活用に関する研究☆
- ☆意匠法とファッション☆
- ☆WIPO国際出願制度 実務アドバイス☆

一般社団法人 発明推進協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1

書籍のお申込み 市場開発チーム TEL03(3502)5491 FAX03(5512)7567 ※FAXでお申込みください。

『発明推進協会電子図書目録』もご利用ください。 発明推進協会のHP(www.jiii.or.jp) → 発明推進協会の本 をクリック!

早い! 【ネット限定①】 正午までにご注文いただくと当日発送いたします。

お得! 【ネット限定②】 送料全国一律215円! 3,000円以上お買い上げの場合送料無料になります。

書籍の内容 出版チーム TEL03(3502)5433 お申込みは最寄りの地域の発明協会でも承っております。

会員特典 10%OFF(書籍代) ※各地域発明協会の会員にも特典あります。

種別	一般・会員:()	発明協会		
	書名	定価	送料	部数
1	商標審査基準 改訂第15版	600円	310円	
2	防衛技術の守り方(日本の秘密特許)	3,300円	310円	
3	知的財産契約実務ガイドブック 第4版	4,400円	550円	
4	令和元年改正 知的財産権法文集 令和2年4月1日施行版	2,750円	310円	
5	知財部という仕事	4,400円	360円	
6	知的財産入門	1,320円	215円	
7	令和元年特許法等の一部改正 産業財産権法の解説	770円	310円	
8	工業所有権法(産業財産権法)逐条解説 第21版	9,350円	550円	
9	知的財産権のガイドブック Intellectual Property Rights Guidebook	1,650円	310円	
10	特許調査入門 第三版	3,300円	360円	
11				
12	発明誌2020年8月号	980円	実費	

定期購読申込書(定価は諸般の事情により改定する事があります)

● 発明 令和 年 月号より定期購読 1年 ・ 自動継続

※上記の定価には消費税10%が含まれています。

(お申し込み年月日) 令和 年 月 日

得意先コードNo. - -

※代金を得意先コードより精算する場合にはご記入ください。
得意先コードをご利用にならない場合は、請求書を送付いたします。

住所〒

会社名

部課名
連絡担当者

電話

F A X

E-mail:

ご注文ありがとうございました。

お問い合わせ先

申込書